

草の根・人間の安全保障無償資金協力
ングウェニャ小学校校舎建設計画 引渡式
(ングウェニャ小学校)
2012年7月16日(月)



上段左：寒川大使（写真中央）とヒワ教育副大臣による新校舎のテープカット
上段右：新校舎の前で握手を交わす寒川大使（写真右）とヒワ教育副大臣
下 段：新校舎内部（机とイスは当地で活動する国際NGOにより供与されたもの）

2012年7月16日、当国首都リロングウェの郊外に位置するングウェニャ小学校において、寒川富士夫駐マラウイ特命全権大使及びヒワ教育科学技術副大臣出席の下、新設校舎の引渡式が行われました。

本案件は草の根・人間の安全保障無償資金協力の下、校舎3棟（6教室）建設のために2011年9月、12,770米ドル（約1千万円）の贈与契約がングウェニャ小学校との間に締結されたものです。

同校は8,550人の児童が通う当国でも有数の大規模校で、校舎の不足のために半数以上の生徒が青空教室での学習を余儀なくされていました。校舎3棟の増設で、多くの児童が教室で学習できるようになります。学習環境の整備により、同校児童の学習意欲及び成績の向上につながることを期待されています。